



国立公園満喫プロジェクト推進事業

平成29年度要求額
500百万円（新規）

事業目的・概要等

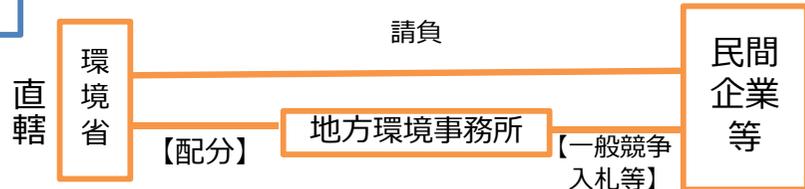
背景・目的

政府の新たな観光戦略である「明日の日本を支える観光ビジョン（平成28年3月）」において、国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化し、2020年までに、外国人国立公園利用者数を年間430万人から1000万人に増やすこととされた。これを受け、「国立公園満喫プロジェクト」として、まずは8箇所の国立公園で、「国立公園ステップアッププログラム2020（仮称）」を策定し、保護すべきところは保護しつつも、利用の大幅な拡大を図るための取組を推進する。

事業概要

プロジェクトの迅速かつ円滑な実施と国内外への積極的な情報発信を行うため、地域協議会における施策の取りまとめやフォローアップに必要な調査等を行うとともに、具体的な施策や事業の検討とその進捗管理及びフォローアップを行う。また、外国人向けツアーコンテンツの発掘・磨き上げ、ガイド等の人材育成や戦略的な情報発信、広報を行う。さらに、我が国の魅力的な観光資源である温泉を核として、多様な温泉利用推進モデルプラン（新型湯治プラン（仮））の構築を行う。

事業スキーム



期待される効果

- ・観光ビジョンに掲げられた外国人国立公園利用者数に関する数値目標（2020年までに1000万人に増やす）の達成を目指す。
- ・2020年までに、新型湯治プラン（仮）の策定・普及を行った温泉地については、宿泊者数を1.3倍に増やすことを目指す。

イメージ

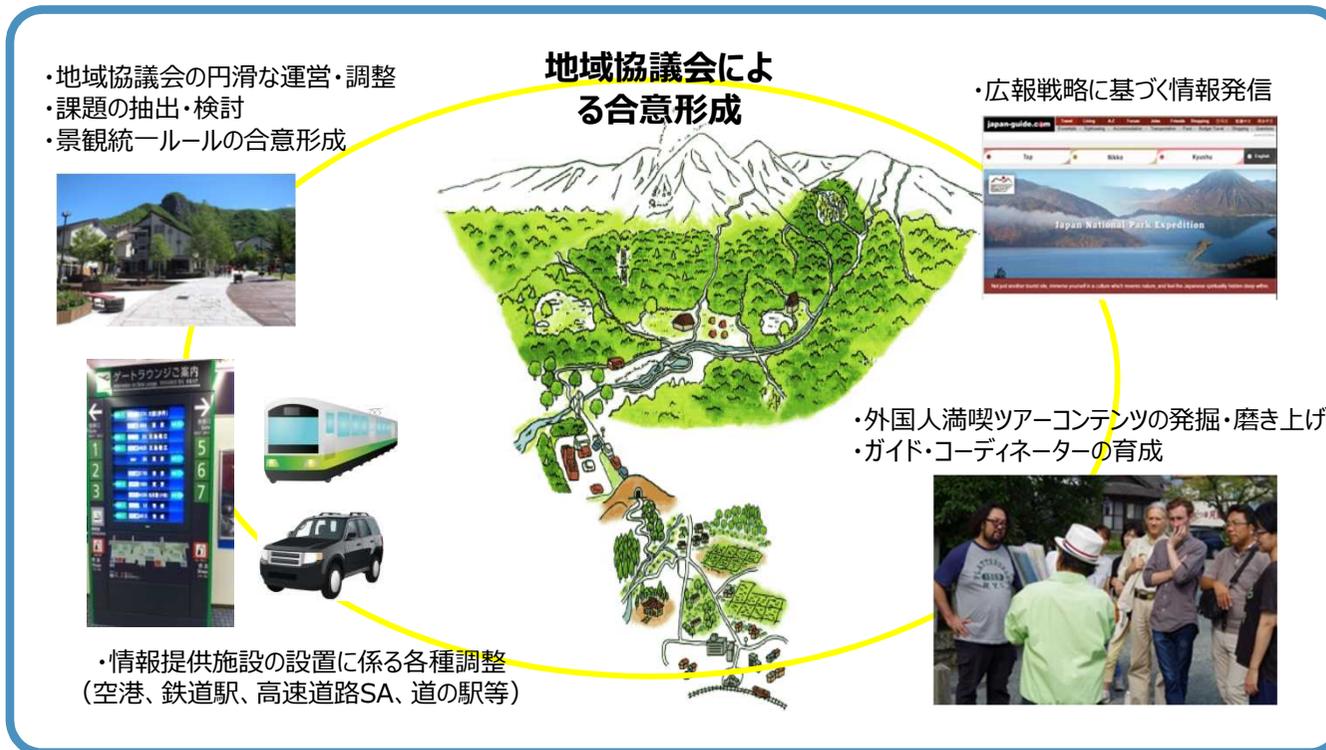
地域協議会による国立公園ステップアッププログラム2020の実施

フォローアップ

- 国立公園ステップアッププログラム2020の進捗管理と評価、支援及び有識者、関係省庁等との連携

水平展開

- 8か所の国立公園における成果を全国の国立公園に水平展開



温泉地活性化



連動



国立公園満喫プロジェクト推進事業のうち 温泉資源を活用した地域活性化・魅力向上事業

平成29年度要求額
500百万円のうち
102百万円（新規）

背景・目的

「明日の日本を支える観光ビジョン」及び「観光立国アクションプログラム2016」の策定を受け、我が国の優れた自然観光資源である「温泉」を核とした地域の魅力向上、さらに国内外からの来訪者増加による観光振興・活性化を図るため、温泉の効能及び周辺の豊かな自然環境を活かした温泉の多様な利用推進モデルプラン（新型湯治プラン（仮））の構築及び全国の温泉地への展開を実施する。

事業概要

平成29年度に公募を実施し、選定された地域において実証事業を実施する。加えて当該実証事業の中間報告会及び全国温泉地サミットを実施し、国立公園内をはじめ全国の温泉地（約1,400）への普及・展開を図る。

事業目的・概要等

期待される効果

- ・温泉は国また地域の重要な観光資源となっており観光振興、地域活性化、雇用機会の創出が期待される。加えて温泉利用による健康増進効果が期待される。
- ・本事業等の実施により、2020年までに外国人国立公園利用者数を年間430万人から1000万人に増やすことを目標とする。
- ・本プランを策定・普及を行った温泉地については、2020年度までに宿泊者数を1.3倍とする。

事業スキーム

実施期間：平成29年度～31年度（最大3年間）



本事業のイメージ

温泉で元気に、温泉を元気に～環境省温泉地活性化プロジェクト～

これまでの伝統的な湯治・・・

優れた自然環境・景観など地域の自然資源を活かしたアクティビティと温泉を組み合わせた健康増進・多様な利用推進を図る。

温泉の多様な利用推進プランを通じた集客を通じ、雇用増加といった地域活性化・観光振興の起爆剤に



集客効果への期待

温泉地の連携強化

地域一丸となるイベント等の実施（別府市風呂マラソンより）

全国の温泉地への展開

新たな雇用への期待